



特定非営利活動法人 そばネット埼玉

第 10 回通常総会

平成 27 年 5 月 24 日 (日)
市民会館おおみや 第 3・4 集会室

次 第

開 会

代表理事挨拶

議長選出

議事

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告 (案) 1

第 2 号議案 平成 26 年度収支報告 (案)・監査報告 6

第 3 号議案 平成 27 年度事業計画 (案) 9

第 4 号議案 平成 27 年度収支予算 (案) 12

第 5 号議案 役員改選 (案) 14

資料

1 設立 10 周年記念事業について 15

2 団体正会員名簿 17

総会終了

全麵協総会の報告

代表理事 阿 部 成 男

閉会

第 10 回総会開会に当たって代表理事のあいさつ（骨子）

- ◎ そばネット埼玉は本年 10 月に設立 10 周年を迎えます。
設立時は 3 団体の小さな団体であったが、今や 31 の団体正会員、180 人の個人正会員で会員総数は 1300 人を超えます。会員の所在も北は福島から南は長野、神奈川まで 1 都 8 県にまたがる広域連合と成長しました。
これも一重に、会員各位及び役員の活発な活動の成果であり、改めて感謝を申し上げます。
- ◎ 全麵協と連携した段位認定大会を始め、手打ちそばアカデミー、指導者養成講座など会員のニーズを的確に汲み上げてきたこと、さらに、全日本創作そば料理コンテストや全日本シニアそば打ち選手権大会など先鋭的な事業の導入、さらに、5 周年を機に立ち上げた会員の友好交流を促進するための「会員対抗そば打ち選手権大会」などの成果が非常に大きいと感じています。
- ◎ そばネット埼玉の設立の趣旨は、HP にも掲載しているように、日本を代表する食文化である「手打ちそば」を継承発展させていくため、多くの手打ちそば愛好団体・個人が連合して活動を推進することです。
「小さな団体・個人では活動に限界があるが、皆で力を合わせれば大きな活動が可能となる。」
そばネット埼玉の理念の中で最も大切なのは、「緩やかな連合」であると思っています。会員である、団体・個人はそれぞれの地域で手打ちそばを通じた活動を展開しており、その自主的な活動には奨励はしても決して介入はしません。
連合として実施する事業に参加・協力をすることで会員としての地位を確立する。そばネット埼玉の活動に賛同していただいた方だけが会員となり、退会は自由です。したがって、今まで会員増強のための活動はしたことがありません。
大切なのは、「会員がそばネット埼玉のために何をするのか？ではなく、NPO 法人そばネット埼玉は会員のために何ができるのか」だと思っています。
魅力ある活動をしていけば自然と会員は増加しますが、魅力が無ければ去ります。この理念が大切だと信じています。
何よりも、そばネット埼玉の主役は会員であります。
皆さん一人一人が手打ちそばの“伝道師”なのです。
- ◎ 満 10 年の節目を迎え、今までの 10 年を振り返り、これからの 10 年を展望するため、創立 10 周年記念事業をこの総会で提案をしており、全会員とともに感動溢れる記念事業となることを期待しています。

第1号議案

平成26年度事業報告書（案）

1 事業の成果

NPO 法人そばネット埼玉（以下「そばネット」という。）は、伝統食文化としての“手打ちそば”の健全なる普及・発展を目指した活動を展開しています。

① 手打ちそばの普及・啓発活動及び②手打ちそばを通じた食育活動を2本柱とし、①では、「全麵協素人そば打ち段位認定大会」、「手打ちそばアカデミーin さいたま」、「手打ちそば指導者養成講座」を、また、②では、「親子そば打ち体験教室」を“基幹事業”として位置づけて積極的に展開をしてきました。

さらに、そばネットは手打ちそば愛好家の集団であり、会員相互の交流はそばネット発展のために不可欠であり、創立5周年を機に開催した「会員対抗そば打ち選手権大会」も5回目となり大いに盛り上がりました。

①の事業として、第10回目となる「2015全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会（初段・二段）」を開催したところ、初段については、78人の応募があり、急遽、半日会場を確保、2組24人を追加し、合計74人が受験、72人が合格しました。二段は51人応募、46人受験で43人合格となりました。

1昨年までは3日間開催していたのを2日間としたが、初段受験者が多く、このこと自体は好ましい傾向であり今後柔軟に対応していきたい。

さらに、6回目となる「2015全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会（三段）」を開催したが定員96人を超える101人の応募があり、93人受験して54人の合格でした。

直前に、千葉大会（12月）、茨城大会（2月）があることから選考漏れ者数は一時より半減し、今後とも支部内での連携を図っていきたい。

やはり、今年度も、特筆すべきは、応募者の年齢構成であり、平均年齢は初段60歳、二段は63歳、最高齢は78歳、三段は、平均年齢65歳（昨年64）で60歳以上が83%（昨年82%）、70歳以上が全体の30%（昨年32%）を占めており、最高齢は77歳であった。

そばネットとしては、今後とも、老若男女、幅広い年齢層を対象に普及を広めていくことに加えて、これらの高齢の人たちが“手打ちそば”を通じて健康を維持し、仲間づくりなど、生き生きとした人生を謳歌できるための施策も展開していくこととしたい。

「手打ちそばアカデミーin さいたま」は、第24回（8月3日）にそばネット会員で精神科医 小野常夫氏の「手打ち蕎麦を精神医学からみると（その2）」の2回目の講演及びそば打ち技術交流会を、第25回（9月20日）は、第1回全日本シニアそば打ち選手権大会の前日準備を利用して「そば打ち技術交流会」を開催しました。

第26回は美濃吉10代目当主佐竹力総氏を招いて、「日本の食文化」～和食ユネスコ無形文化遺産登録を受けて～の講演及びそば打ち技術交流会を、第27回は、第5回会員対抗選手権大会前日準備を活用して「そば打ち技術交流会」を開催しました。

今後も、会員がそばに関する幅広い知識を習得し、手打ちそばの普及活動に生かせるよう積極的に開催していきたい。

5年目を迎えた「手打ちそば指導者養成講座」は、受講生の数も増加し、土・木の2コースで、延べ193人（前年度200人）が受講しました。

この講座は、手打ちそばの指導者として期待される全麺協三段位以上の合格者を養成するものであるが、今年度、受講生から三段は 21 人受験で 17 人合格（81%）、四段は 30 人受験で 25 人合格（83%）となり、目に見える大きな成果を得ることができた。

手打ちそばの楽しさ、素晴らしさを伝え、広めていくには“良き指導者”が必要であり、さらに、全麺協の認証そば道場となったこともあり、今後とも、手打ちそばの知識・技術を普及できる指導者を育成していきたい。

2 回目となった「全日本創作そば料理コンテスト」は 20 品目 13 人の応募があり、下記の結果となった。

「和食」がユネスコの無形文化遺産として登録され、「そば食文化」のますますの発展を目指して今後も開催していきたい。

料理名	出品者	賞
一般の部		
レンジでチン！そばしんじょう	細谷直美	金賞
中華蕎麦	岩本シナ子	銀賞
そばコロ・マルシェ	船塚 實	銅賞
酒肴の部		
ねっちりそばの実あんかけ	原れい子	金賞
簡単お手軽 そば春巻き	細谷直美	銀賞
スイーツの部		
そば粉の実パウンドケーキ	岩崎よし子	金賞
そば粉の寒天寄せ	櫻井真美子	銀賞
そばとごぼうのビスコッティ	福島雅子	銅賞

新規事業として開催した「第 1 回全日本シニアそば打ち選手権大会」は、北は北海道から南は兵庫まで文字通りの全国大会となって定員一杯の元気な高齢者の熱気あふれる大会となりました。

今後、ますます高齢社会となっていく日本が活力を維持するためにも、このような大会は大きな効果をもたらすものであり、発展継続をしていきたい。

シニアの部（70～74 歳）

優勝	斉藤 裕	東京都北区	江戸流手打ちそば 二・八の会
準優勝	石井佐富	茨城県筑西市	彩蕎一門会
第 3 位	萩野谷広治	栃木県真岡市	栃木のうまい蕎麦を食べる会
審査員特別賞	萩原武雄	埼玉県さいたま市	さいたま蕎麦打ち倶楽部
審査員特別賞	方山正子	北海道北広島市	北広島手打ちそば愛好会
審査員特別賞	仲西大策	三重県津市	下河内の里山を守る会

グランド・シニアの部（75 歳以上）

優勝	印南みや子	栃木県那須塩原市	那須手打ち蕎麦倶楽部
準優勝	安里為任	長野県茅野市	NPO 法人信州そばアカデミー
第 3 位	田原長吾	栃木県壬生町	小山手打ちそばの会
審査員特別賞	國分 圭	埼玉県上尾市	上尾手打ちそば研究会
審査員特別賞	石井信行	兵庫県川西市	いなそば生粉打ち体験道場
審査員特別賞	大島久江	栃木県那須塩原市	那須手打ち蕎麦倶楽部

会員相互の交流を活発化するための「第5回会員対抗そば打ち選手権大会（個人・団体）を開催しました。

団体、個人とも過去最多の出場者で大いに盛り上がり、終了後の交流会も60人出席で次回の健闘を誓い合いました。

第5回会員対抗選手権大会 平成27年3月29日（日）

団体の部 12チーム出場

優勝	彩蕎一門会
準優勝	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会
第3位	せいち庵そば打ち倶楽部
第5回記念賞	蕎麦道楽 野田式八会
B・B賞	下野そばの会

個人の部 36人出場

優勝	高 鳥 薫	せいち庵そば打ち倶楽部
準優勝	細 田 たき子	彩蕎一門会
第3位	赤 石 貴 子	さいたま蕎麦打ち倶楽部
第5回記念賞	原 田 福太郎	小山手打ちそばの会

② の事業として小学生親子を対象にした「親子そば打ち体験教室」公益財団法人いきいき埼玉主催の「世代間交流事業・みんなでチャレンジそば打ち体験」運営を委託された。

多くの親子が、そば打ち体験を通して、手作りの料理の美味しさ、楽しさ、さらに親子の共同作業の大切さを実感して、双方から心温まる感想文をいただいた。

今後も食育に関する事業を推進することとしたい。

親子そば打ち体験教室

日時：4月13日（日）9：00～15：00

会場：埼玉県民活動総合センター料理研修室

人員：1部9組（子13、大15）2部10組（子12、大15）

「世代間交流事業・みんなでチャレンジそば打ち体験」

日時：5月6日（火）10：00～15：00

会場：埼玉県民活動総合センター セミナーホール1 及び料理研修室

人員：埼玉県内に居住する高齢者（70歳以上）と小学生 21組84名

③ そば粉等の販売

上記の事業を推進するに当たり、そば粉等材料の販売を行った。

以上、主な事業の成果により、会員数も下表のとおり増加してきたが、伝統食文化としての“手打ちそば”の健全なる普及・発展に向けて、今後とも会員数の増加に務め、ネットワークを広げていきたい。

	団体会員	個人会員	賛助会員	合計
設立時	3 (189)	20	0	23 (209)
平成17年度末	3 (189)	36	3	42 (228)
平成18年度末	10 (356)	69	5	84 (430)
平成19年度末	12 (455)	88	6	106 (549)
平成20年度末	14 (516)	103	10	127 (629)

	団体会員	個人会員	賛助会員	合計
平成 21 年度末	17 (810)	133	10	160 (953)
平成 22 年度末	21 (877)	141	6	168 (1,024)
平成 23 年度末	24 (936)	130	6	160 (1,072)
平成 24 年度末	26 (975)	138	5	169 (1,118)
平成 25 年度末	29 (1,054)	132	5	166 (1,191)
平成 26 年度末	32 (1,147)	180	9	221 (1,336)
増減	3 (93)	48	4	55 (145)

2 事業の実施に関する事項 平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者		支出額 (千円)
					範囲	人数	
そば打ち教室の開催	手打ちそば指導者養成講座	通年 土・木各月 2回	事務所	72	県内外の会員	193	
手打ちそばを通じた食育活動	親子そば打ち体験教室	2014.4.13	埼玉県県民活動総合センター	14	さいたま市内の小学生親子	55	30
		2014.5.6	埼玉県県民活動総合センター	29	埼玉県内の高齢者・小学生	84	160
全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会の開催	初段・二段	2015.1.16 ～18	埼玉県県民活動総合センター	180	県内外の会員・非会員	122	885
	三段	2015.2.21 ～22	埼玉県県民活動総合センター	120	県内外の会員・非会員	93	849
手打ちそばに関する普及啓発活動	手打ちそばアカデミーの開催	2014.8.3	埼玉県県民活動総合センター	15	県内外の会員・非会員	116	374
		2014.9.20	埼玉県県民活動総合センター	15	県内外の会員・非会員	70	
		2015.2.6	埼玉県県民活動総合センター	15	県内外の会員・非会員	125	
		2015.3.28	埼玉県県民活動総合センター	15	県内外の会員・非会員	67	
	そば料理コンテストの開催	2015.2.15	埼玉県県民活動総合センター	6	県内外の会員・非会員	13	232

	シニアそば打ち選手権大会の開催	2014.9.21	埼玉県県民活動総合センター	53	県内外の会員・非会員	48	967
	そば粉等材料の販売	通年	事務所	6	県内外の会員・非会員	500	9,037
手打ちそば愛好家・団体間の交流・情報交換	会員対抗選手権大会の開催	2015.3.29	埼玉県県民活動総合センター	30	会員	94	407
	インターネットホームページの運営	通年	ネット上	4	県内外の会員・非会員	1200	0

(2) その他の事業
該当なし

3 その他

(1) 役員会の開催

事業実施を計画的かつ円滑に運営するため、役員会を下記のとおり開催した。第100回～112回で計12回、いずれも会場はNPO法人そばネット埼玉の事務所（さいたま市）であった。

(2) 評議員会議の開催

NPO法人そばネット埼玉の団体間の連携を密にするため、団体正会員を評議員として第2回評議員会議を開催した。19団体45人出席

以上

第2号議案

平成26年度 NPO法人そばネット埼玉 収支計算書(案)

平成26年4月1日から平成27年3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目			平成26年度	平成26年度	差額	付 記
大科目	中科目	小科目	予算額	決算額		
1 会費収入						
団体会員会費			330,000	320,000	10,000	32団体
個人会員会費			300,000	366,000	-66,000	180名
賛助会員会費			50,000	80,000	-30,000	9社
会費収入計			680,000	766,000	-86,000	
2 事業収入						
手打ちそば普及・啓発活動事業収入	総会収入		0	0		
	素人そば打ち段位認定大会	初・二段位	840,000	880,820	-40,820	受験者(初段76名、二段51名)、出店料、宿泊費
		三段位	960,000	985,860	-25,860	受験者(95名)、出店料、宿泊費
		四段位	0	0	0	
		小計	1,800,000	1,866,680	-66,680	
	手打ちそばアカデミー		160,000	294,500	-134,500	4回(参加者356名、実技指導41名)
	そば打ち指導者養成講座		3,840,000	4,664,000	-824,000	4期受講者(193名)、追加受講料
	会員対抗選手権大会		300,000	337,800	-37,800	参加者(36個人、12団体)、交流会費、出店料
	そば料理コンテスト		100,000	36,000	64,000	参加者(12名、18品目)
	県活総そば打ち教室		100,000	0	100,000	
	全日本シニア選手権大会		300,000	393,000	-93,000	参加者48名、交流会費、出店料
	そば粉等の販売		9,000,000	8,688,743	311,257	各大会練習用、指導者養成講座、さいたま蕎麦打ち倶楽部等
	道具等の販売		80,000	134,600	-54,600	ポロシャツ、前掛
	図書等の販売		0	221,860	-221,860	改訂そば打ち教本、20年のあゆみ等
DVD等の販売		0	0	0		
計			15,680,000	16,637,183	-957,183	
手打ちそばを通じた食育活動収入	子供そば打ち体験教室		144,000	119,000	25,000	参加者84人、開催料(県活)
	親子そば打ち体験教室		41,500	41,500	0	受講者(大人29名、子供25名)
計			185,500	160,500	25,000	
事業収入計			15,865,500	16,797,683	-932,183	
3 助成金収入			0	30,000	-30,000	全蕎協(子供そば打ち体験教室)
4 寄付金収入			0	0	0	
5 繰入金			120,000	116,815	3,185	道場電話利用料、廃棄物処理料(8ヵ月分)
6 雑収入			1,000	2,737	-1,737	5口座預金利息等
当期収入合計 (A)			16,666,500	17,713,235	-1,046,735	
前期繰越収支差額 (B)			5,385,270	5,385,270	0	
収入合計 (C)=(A)+(B)			22,051,770	23,098,505	-1,046,735	

支出の部 (1/2)

勘定科目			平成26年度	平成26年度	差額	付 記
大科目	中科目	小科目	予算額	決算額		
1 事業費						
手打ちそば普及・啓発活動事業支出	総会費		10,000	13,996	-3,996	お茶ボトル、会場利用料
	素人そば打ち段位認定大会	初・二段位	750,000	803,596	-53,596	スタッフ交通費、県活借上料、道具借用料、宿泊費等
		三段位	900,000	859,480	40,520	スタッフ交通費、県活借上料、道具借用料、審査員報酬、宿泊費等
		四段位	0	0	0	
		小計	1,650,000	1,663,076	-13,076	
	手打ちそばアカデミー		350,000	384,804	-34,804	スタッフ交通費、昼食費、道具借用料、講演料等
	そば打ち指導者養成講座		1,500,000	1,468,584	31,416	講師旅費交通費、教材費等
	会員対抗選手権大会		600,000	406,762	193,238	県活借上料、道具借用料、輸送費等
	そば料理コンテスト		250,000	231,949	18,051	審査員報酬、賞品、スタッフ交通費、県活借上料等
	県活総そば打ち教室		100,000	0	100,000	
	全日本シニア選手権大会		500,000	966,244	-466,244	初回準備費、賞品、審査員報酬、県活借上料、スタッフ交通費等
	そば粉等の仕入費		9,000,000	9,036,696	-36,696	そば粉等粉類
	道具等の仕入費		0	240,300	-240,300	ポロシャツ、前掛
	図書等の仕入費		0	215,652	-215,652	全蕎協(改訂そば打ち教本、20年のあゆみ)等
DVD等の仕入費		0	0	0		
計			13,960,000	14,628,063	-668,063	
手打ちそばを通じた食育活動支出	子供そば打ち体験教室		175,000	160,414	14,586	道具借用料、材料費等
	親子そば打ち体験教室		41,500	30,177	11,323	県活借上料、食材費、ごみ処理料等
計			216,500	190,591	25,909	
事業費計			14,176,500	14,818,654	-642,154	

支出の部 (2 / 2)

勘定科目			平成26年度	平成26年度	差額	付 記
大科目	中科目	小科目	予算額	決算額		
2	管理費					
	事務所賃借料		260,000	285,120	-25,120	
	旅費交通費		1,750,000	1,560,990	189,010	役員、事務局員
	光熱水費		91,000	86,290	4,710	
	廃棄物処理料		92,000	90,720	1,280	
	備品費		60,000	0	60,000	
	消耗品費		250,000	586,439	-336,439	P C、プリンター、事務用品、消耗品・空調機修理費負担金等
	手数料		27,000	37,560	-10,560	ビジネスダイレクト手数料、振込手数料
	通信費		265,000	280,675	-15,675	固定電話・携帯・F A X利用料等
	税理士報酬		200,000	185,801	14,199	
	保険料		2,000	3,820	-1,820	傷害保険料(会員対抗大会)
	会議費		100,000	134,840	-34,840	第2回評議会費
	管理費計		3,097,000	3,252,255	-155,255	
3	負担金等					
	全籍協会費		90,000	100,000	-10,000	26年度分、指導者養成道場認定料
	アジア麻薬・貧困撲滅協会会費		15,000	30,000	-15,000	25・26年度分
	商店会会費		15,000	65,700	-50,700	商店会費、ツールドフランス法人サポータ参加費
	負担金計		120,000	195,700	-75,700	
4	交際費		20,000	33,902	-13,902	土産代、弔電
5	租税公課					
	法人税		0	-201	201	25年度分、還付金
	法人県民税		20,000	19,936	64	25年度分
	法人市民税		50,000	50,000	0	25年度分
	消費税		70,000	79,000	-9,000	25年度分
	源泉所得税		50,000	53,602	-3,602	25年度分
	租税公課計		190,000	202,337	-12,337	
6	返還金		0	34,776		
7	予備費		4,448,270	0	4,448,270	
	当期支出合計	(D)	22,051,770	18,537,624	3,514,146	
	当期収支差額	(E)=(A)-(D)	0	-824,389	824,389	
	次期繰越収支差額	(F)=(C)-(D)	0	4,560,881	-4,560,881	
	支 出 合 計	(D)+(F)	22,051,770	23,098,505	-1,046,735	

F = 現在残高

平成 26 年度
NPO 法人そばネット埼玉 監査報告書

平成 27 年 5 月 7 日、代表理事から提出された収支決算書、諸帳簿、
関係書類を監査しましたところ、全て適正に執行されているものと認め
られましたことを報告します。

平成 27 年 5 月 7 日

監事 川島源比古 

監事 鈴木幹男 

第3号議案

平成27年度事業計画（案）

1 事業実施方針

NPO法人そばネット埼玉（以下「そばネット」という。）は、日本の伝統食文化の代表格ともいえる“手打ちそば”の普及・啓発のための事業を引き続き積極的に推進していきます。

特に、「和食」がユネスコの世界文化遺産に登録されたこともあり、段位認定会や手打ちそばアカデミー、手打ちそば指導者養成講座などの主要事業に加えて、「そば」をより身近な、かつ健康的な食材として広めていくための活動も展開し、日本の食文化向上に貢献することとします。

さらに、今年がNPO法人そばネット埼玉設立10周年となるため、今までの10年を振り返り、今後の10年を展望した10周年記念事業を実施します。

2 実施事業

1) 手打ちそばの普及・啓発事業

伝統食文化としての“手打ちそば”の健全なる発展を目指して、そばネット埼玉は、広範に且つ、きめ細かい事業を展開していきます。

① 第10回通常総会

実施時期：平成27年5月24日（日）
会 場：さいたま市民会館おおみや

② 2016全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会（初段・二段）の開催 11回目となる段位認定大会（初段・二段）を開催します。

実施時期：平成28年1月16日（土）17日（日）
会 場：埼玉県県民活動総合センター

③ 2016全麵協素人そば打ち段位認定埼玉大会（三段）の開催 6回目となる段位認定大会（三段）を開催します。

実施時期：平成28年2月20日（土）21日（日）
会 場：埼玉県県民活動総合センター

※ ②③は全麵協から開催承認を受けることで実施となる。

④ 「手打ちそばアカデミーin さいたま」の開催

今年度も、技術系と学術系の講習会を4回開催します。

・ 第28回 技術系

実施時期：平成27年5月30日（土）

「そば打ち技術とそば打ち道具」

講師 蕎遊庵当主 根本忠明氏

埼玉県県民活動総合センター

・ 第29回 技術系

実施時期：平成 27 年 9 月 12 日（土）
そば打ち技術交流会
埼玉県県民活動総合センター

- ・ 第 30 回 学術系
実施時期：平成 28 年 2 月 予定
「設立 10 周年記念シンポジウム」
会 場：未定
- ・ 第 31 回 技術系
実施時期：平成 28 年 3 月 26 日（土）
会 場：未定

- ⑤ 「手打ちそば指導者養成道場」の開催
手打ちそばの普及に不可欠な“指導者”の養成を昨年度に引き続き実施
します。
実施内容：1 期 6 回（三ヶ月）、土・木 2 コースで 4 期実施する。
対象者：そばネット埼玉会員（団体・個人）でそば打ち教室等の指導
者を目指す者
実施時期：年間
会 場：そばネット埼玉そば打ち道場

- ⑥ 第 3 回全日本そば料理コンテストの開催
手打ちそば愛好家だけでなく、「そば」が身近な料理として、多くの人々
に愛される食材として利用されることを目指して、全国に発信するそば料
理コンテストを開催する。
実施時期 平成 28 年 2 月 14 日（日）
会場：埼玉県県民活動総合センター
対象：全国（外国も可）、プロ・アマを問わず

- ⑦ 第 2 回全日本そば打ちシニアそば打ち選手権大会
シニアの部：70 歳～74 歳
グランドシニアの部：75 歳～
実施時期：平成 27 年 9 月 13 日（日）
会 場：埼玉県県民活動総合センター

2) 手打ちそばを通じた食育事業

未来を担う子供たちに、手打ちそばを通じて“食の大切さ”“手作りの食の
楽しさ”を伝える事業を展開する。

- ① 親子そば打ち体験教室の開催
親と子が一緒に体験し、共に“手作りの食の楽しさ”を実感する教室

を開催する。

実施時期：平成 27 年 4 月 25 日（土）

会 場：埼玉県県民活動総合センター

対 象：さいたま市内の小学生親子 20 組 60 人

3) 手打ちそば愛好家・団体間の交流・情報交換

第 6 回そばネット埼玉そば打ち選手権大会の開催

会員の技術向上と交流推進のため、個人・団体戦を実施する。

会 場：埼玉県県民活動総合センター

実施時期：平成 28 年 3 月 27 日（日）

※ 創立 10 周年記念事業の一環として実施する。

4) 創立 10 周年記念事業の計画

平成 17 年 10 月に設立した NPO 法人そばネット埼玉は、平成 27 年に満 10 年を迎える。

この 10 年振り返り、今後の 10 年を志向して、NPO 法人そばネット埼玉のますますの発展を期するため、「創立 10 周年記念事業」を実施する。（別紙事業計画書参照）

5) 他団体との友好交流協定の推進

設立 10 周年を機に、そば食文化事業交流を広く推進するため、近隣の広域そば関連団体との交流を促進を図るため、団体間の友好交流協定を締結する。

当面の友好交流協定締結団体（予定）

千葉県そば推進協議会、群馬奥利根連合そば会、NPO 法人信州そばアカデミ

ー

6) その他

① ホームページによる会員への情報提供

NPO 法人そばネット埼玉の事業はもとより全麵協や他のそば関連団体のイベント情報などをきめ細かく掲載する。

② インターネットメールによる情報の相互交流

必要な会員への情報はメールにより迅速に提供するとともに、NPO 法人そばネット埼玉の事業活動等への意見を受ける。

③ 役員会の開催

事業を円滑に推進するため、原則月 1 回の役員会を開催する。

④ 評議員会の開催

昨年度、団体正会員を評議員と位置付け、団体間の連携を密にするため評議員会議を開催したが、今年度も最低年 1 回は開催する。 以 上

第4号議案

平成27年度 NPO法人そばネット埼玉 収支予算書(案)

平成27年4月1日から平成28年3月31日

収入の部

(単位:円)

勘定科目			平成27年度	平成26年度	差額	付記
大科目	中科目	小科目	予算額	決算額		
1 会費収入						
団体会員会費			330,000	320,000	10,000	33団体
個人会員会費			380,000	366,000	14,000	190名
賛助会員会費			50,000	80,000	-30,000	10社
会費収入計			760,000	766,000	-6,000	
2 事業収入						
手打ちそば普及・啓発活動事業収入	総会収入		0	0		
	素人そば打ち段位認定大会	初・二段位	840,000	880,820	-40,820	受験者(初段60名、二段60名)
		三段位	960,000	985,860	-25,860	受験者(96名)
		四段位	0	0	0	
		小計	1,800,000	1,866,680	-66,680	
	手打ちそばアカデミー		240,000	294,500	-54,500	4回開催(第28~32回・80名×4回)、実技40名
	そば打ち指導者養成講座		4,320,000	4,664,000	-344,000	受講者(45名×4期)
	会員対抗選手権大会		440,000	337,800	102,200	参加者(個人48、団体12)、交流会70名
	そば料理コンテスト		48,000	36,000	12,000	参加者(16名、24品目)
	県活総そば打ち教室		0	0	0	
	全日本シニア選手権大会		378,000	393,000	-15,000	参加者48名、交流会費30名
	そば粉等の販売		9,800,000	8,688,743	1,111,257	各大会練習用、指導者養成講座、さいたま蕎麦打ち倶楽部等
	道具等の販売		100,000	134,600	-34,600	ポロシャツ、前掛等
	図書等の販売		50,000	221,860	-171,860	単位手帳
DVD等の販売		0	0	0		
計		17,176,000	16,637,183	538,817		
手打ちそばを通じた食育活動収入	子供そば打ち体験教室		0	119,000	-119,000	
	親子そば打ち体験教室		42,500	41,500	1,000	受講者(大人30、子供25)
計		42,500	160,500	-118,000		
事業収入計			17,218,500	16,797,683	420,817	
3 助成金収入			30,000	30,000	0	全額協(子供そば打ち体験教室)
4 寄付金収入			0	0	0	
5 繰入金			120,000	116,815	3,185	道場電話利用料、廃棄物処理費
6 雑収入			1,000	2,737	-1,737	5口座預金利息
当期収入合計 (A)			18,129,500	17,713,235	416,265	
前期繰越収支差額 (B)			4,560,881	5,385,270	-824,389	
収入合計 (C)=(A)+(B)			22,690,381	23,098,505	-408,124	

支出の部 (1/2)

勘定科目			平成27年度	平成26年度	差額	付記
大科目	中科目	小科目	予算額	決算額		
1 事業費						
手打ちそば普及・啓発活動事業支出	総会費		10,000	13,996	-3,996	会場利用料等
	素人そば打ち段位認定大会	初・二段位	750,000	803,596	-53,596	スタッフ交通費、県活借上料、道具借用料等
		三段位	850,000	859,480	-9,480	スタッフ交通費、県活借上料、道具借用料等
		四段位	0	0	0	
		小計	1,600,000	1,663,076	-63,076	
	手打ちそばアカデミー		300,000	383,824	-83,824	スタッフ交通費、道具借用料、講演料等
	そば打ち指導者養成講座		1,500,000	1,468,584	31,416	講師旅費交通費、教材費等
	会員対抗選手権大会		600,000	406,762	193,238	県活借上料、道具借用料、輸送費等
	そば料理コンテスト		250,000	231,949	18,051	スタッフ交通費、県活借上料、審査員報酬、賞品等
	県活総そば打ち教室		0	0	0	
	全日本シニア選手権大会		500,000	966,244	-466,244	スタッフ交通費、県活借上料、賞品、審査員報酬等
	そば粉等の仕入費		9,000,000	9,036,696	-36,696	そば粉9000k、中力粉1600k、打粉1900k等
	道具等の仕入費		410,000	240,300	169,700	ジャンパー200着
	図書等の仕入費		50,000	215,652	-165,652	単位手帳100冊
DVD等の仕入費		0	0	0		
計		14,220,000	14,627,083	-407,083		
手打ちそばを通じた食育活動支出	子供そば打ち体験教室		0	160,414	-160,414	
	親子そば打ち体験教室		72,500	30,177	42,323	スタッフ交通費、道具借用料、県活借上料、材料費等
計		72,500	190,591	-118,091		
10周年記念事業費			1,000,000	0	1,000,000	
事業費計			15,292,500	14,817,674	474,826	

支出の部 (2 / 2)

勘定科目			平成27年度 予算額	平成26年度 決算額	差額	付 記
大科目	中科目	小科目				
2	管理費					
	事務所賃借料		285,120	285,120	0	
	旅費交通費		1,600,000	1,560,990	39,010	役員・事務局員
	光熱水費		90,000	86,290	3,710	
	廃棄物処理料		90,720	90,720	0	
	備品費		60,000	0	60,000	
	消耗品費		450,000	586,439	-136,439	事務用品、道場雑費・空調機保守費等
	手数料		50,000	37,560	12,440	ビジネスダイレクト手数料、振込手数料
	通信費		280,000	280,675	-675	電話・携帯・FAX利用料、郵便・宅配料等
	税理士報酬		200,000	185,801	14,199	
	保険料		4,000	3,820	180	傷害保険料
	会議費		150,000	134,840	15,160	評議会費
	管理費計		3,259,840	3,252,255	7,585	
3	負担金等					
	全額協会費		90,000	100,980	-10,980	
	アジア麻薬・貧困撲滅協会会費		15,000	30,000	-15,000	
	商店会会費		60,700	65,700	-5,000	商店会費、ツールドフランス法人サポータ参加費
	負担金計		165,700	196,680	-30,980	
4	交際費		30,000	33,902	-3,902	
5	租税公課					
	法人税		0	-201	201	26年度分
	法人県民税		20,000	19,936	64	26年度分
	法人市民税		50,000	50,000	0	26年度分
	消費税		70,000	79,000	-9,000	26年度分
	源泉所得税		50,000	53,602	-3,602	報酬所得税、復興特別所得税
	租税公課計		190,000	202,337	-12,337	
6	返還金		0	34,776		
7	予備費		3,752,341	0	3,752,341	
	当期支出合計	(D)	22,690,381	18,537,624	4,152,757	
	当期収支差額	(E)=(A)-(D)	0	-824,389	824,389	
	次期繰越収支差額	(F)=(C)-(D)	0	4,560,881	-4,560,881	
	支 出 合 計	(D)+(F)	22,690,381	23,098,505	-408,124	

F = 現在残高

第5号議案

特定非営利活動法人そばネット埼玉
平成27・28年度 役員改選案

役名	氏名	所属	重任・新任
理事（代表理事）	阿部 成男	さいたま	重任
〃（副代表理事）	野本 徳市	彩次郎	重任
〃（副代表理事）	小川 伊七	杉戸	重任
理事	飯田 良男	さいたま	重任
〃	石川 勇二	さいたま	重任
〃	上田 秀雄	さいたま	重任
〃	加藤 憲	さいたま	重任
〃	梶川 光二	彩次郎	重任
〃	小山 周三	いるま	重任
〃	菅野 博	さいたま	重任
〃	鈴木 銈三郎	彩次郎	重任
〃	高橋 侑一	熊谷	重任
〃	田中 浩三	さいたま	重任
〃	田中 正美	さいたま	重任
〃	藤間 英雄	さいたま	重任
〃	野島 靖夫	さいたま	重任
〃	長谷川 明久	久喜	重任
〃	八木 君敏	熊谷	重任
〃	吉田 寛	さいたま	重任
監事	川島 源比古	北彩	重任
〃	鈴木 幹男	彩次郎	重任

理事定数 20 人

凡	例
さいたま	さいたま蕎麦打ち倶楽部
彩次郎	分桜流・彩次郎蕎麦打ち会
熊谷	熊谷そば打ち愛好会
久喜	久喜そば倶楽部
杉戸	杉戸麵打愛好会小川道場
北彩	北彩そばの会
いるま	いるま蕎麦打ち倶楽部

参考資料

NPO 法人そばネット埼玉 10 周年記念事業について（案）

平成 27 年 5 月 24 日

NPO 法人そばネット埼玉は、多くのそば打ち愛好団体（家）を結集し、日本の伝統食文化である“手打ちそば”の普及・啓発を目指し、もって日本の食文化向上に寄与することを目的に設立された。

設立時は埼玉県内の 3 団体であったが、今や団体会員は 31 団体、北は福島から栃木、茨城、千葉、群馬、長野と広範囲に分布し、個人正会員と合わせると会員総数は 1,300 人に及ぶまでに成長した。

このことは、全麺協の段位認定制度普及のための素人そば打ち段位認定埼玉大会の開催を始め、ミニそば大学としての手打ちそばアカデミー in さいたま、手打ちそば指導者養成講座など会員の期待の応える事業を会員・役員の努力により継続実施してきた結果である。

平成 27 年に設立 10 年を迎えるに当たり、10 年を振り返り、さらにこれからの 10 年を展望するために「設立 10 周年記念事業」を実施する。

参考

設立総会年月日	平成 17 年 6 月 7 日
知事の設定認証	平成 17 年 9 月 16 日
法人設立年月日	平成 17 年 10 月 3 日

記念事業案

1 記念誌の発刊

内容；下記イメージを基本に編集を進める。

- 代表理事あいさつ（発刊に寄せて）
- 祝辞（対象者検討）
- 10年の歩み
 - ・そばネット埼玉の誕生
 - ・そばネット埼玉設立の理念
 - ・そばネット埼玉の活動
 - ・そばネット埼玉の今後
- 団体会員の活動
 - ・各団体会員の紹介と活動報告
- 資料
 - ・定款
 - ・役員・会員一覧
 - ・写真で見る 10 年の活動（10 年の歩みの中に入れる場合は省略）
- ◎ ネット会員であること、経費を抑えることで、製本はしないで。電子版とする。

2 表彰等

アカデミーの講師、段位認定会の審査員など、そばネット以外で、そばネットの発展を支援していただいたか方に感謝状を贈呈する。

(功労者表彰となると、内部の役員となるので、退任時等に行うこととする。)

3 新たな活動の理念の策定

今後の10年を展望したNPO法人そばネット埼玉活動の理念を策定する。

会員の意見を伺いながら理事会で決定する。

4 10周年記念シンポジウムの開催

NPO法人そばネット埼玉の10年の歩みを振り返り、今後の10年を展望したシンポジウムを開催する。

第30回手打ちそばアカデミーinさいたまで開催

開催時期 平成28年2月

5 記念式典

ホテル等の式典会場で開催することも選択肢の一つではあるが、5周年記念を機に開催した「会員対抗大会」が軌道に乗ってきていることから「10周年記念大会」として下記のとおり実施することにしたい。

時期 平成28年3月26日(土)会場準備、予選会又はアカデミー、祝賀式典
27日(日)会員対抗本選(個人・団体)

大会はできるだけ多くの会員が参加できるよう工夫する。

会場 埼玉県県民活動総合センター

宿泊 26日の祝賀式典・パーティのため、参加者が宿泊できるよう、県活総の宿泊施設を確保する(最大110名)

6 記念グッズの作成・配布の検討

全会員に配布できるものが可能か検討する。

7 全体予算額

記念誌を電子版にするなど極力経費を抑えた事業執行とし、当面100万円の予算を計上する。

NPO法人そばネット埼玉 団体正会員名簿

2015. 4. 1

NO	団体名	代表者	連絡者	〒	所在地	電話	FAX	E-mail	全麵協入会
1	上尾手打ちそば研究会	川口 雄		362-0022	上尾市瓦葺1752-5	048-721-6770	048-721-6770	takek.live@gmail.com	
2	いるま蕎麦打ち倶楽部	小山 周三		358-0013	入間市上藤沢406-30-1	04-2962-2419	04-2963-2419	s-koyama@peach.ocn.ne.jp	
3	小山手打ちそばの会	武藤 光男	平山久雄	323-0007	小山市松沼518-8	0285-37-0546	0285-37-0546	y.h.happy.f@sweet.ocn.ne.jp	
4	蕎深会	深井 芳昭	西澤 繁	364-0033	北本市本町7-49	048-591-4460	048-591-4460	kivოსinkai@gmail.com	
5	清原手打ちそばの会	中田 隆人		321-3232	宇都宮市氷室町1041-123	028-667-5722	028-667-5722	wh4ni9@bma.biglobe.ne.jp	
6	久喜そば倶楽部	長谷川 明		346-0005	久喜市本町7-2-49	0480-22-8588	0480-22-8588	onihei@tbn.t-com.ne.jp	
7	熊谷そば打ち愛好会	高橋 侑一	八木君敏	360-0037	熊谷市筑波1-49	048-523-2469		riryoyuu1947@cameo.plala.or.jp	全麵協B会員
8	古河手打ち蕎麦の会	大島 實		306-0126	古河市諸川512-2	0280-76-2609		itohmasa@poem.ocn.ne.jp	
9	小原田そば同好会	佐藤 信義	小野常夫	963-8835	郡山市小原田4丁目8-11	024-934-5019	024-991-5173	mentono1038@yahoo.co.jp	
10	彩蕎一門会	樽見 二三男		349-1111	久喜市北広島623-3	0480-52-6486	0480-52-6486	saikyoichimonkai@yahoo.co.jp	全麵協B会員
11	さいたま蕎麦打ち倶楽部	田中 浩三	菅野 博	336-0021	さいたま市大宮区吉敷町4-261-5	048-644-4466	048-858-1060	kansukean@gmail.com	全麵協B会員
12	下野そばの会	田部井 武	阿部成史	321-0932	宇都宮市平松本町286-3	028-638-8617	028-638-8617	shige10@wind.ocn.ne.jp	
13	信州小諸 峰の蕎麦会	大池 久男		384-0022	小諸市松井1-1-27番地	0267-23-0047	0267-23-0047	oike47@nifty.com	
14	杉戸麵打愛好会小川道場	小川 伊七		345-0037	杉戸町本島619	0480-38-1905	0480-38-1718	ogawadojo2012@ybb.ne.jp	全麵協B会員
15	せいち庵そば打ち倶楽部	生沼 聖司		306-0234	古河市上辺見651	0280-32-7604	0280-32-7604	mail_seiji.o-55@peace.ocn.ne.jp	全麵協C会員
16	そば塾 彩蕎庵	安田 武司		339-0123	杉戸町宮前167-33	0480-53-8788	0480-53-8788	kikuji-o@icn-knt.jp	全麵協B会員
17	恒持庵	坂本 始喜	新井辰信	368-0004	秩父市山田1633-2	0494-22-2039		arait@kfy.biglobe.ne.jp	全麵協C会員
18	蕎麦道楽 野田式八会	後藤 修一		278-0031	野田市中根19	04-7122-4084	04-7122-4084	samu-inoue3381@icom.home.ne.jp	
19	蕎麦の会「みかど」	小林 陽二	二瓶美恵子	321-0203	壬生町幸町1-6-6	0282-86-2371		nihei-y@cc9.ne.jp	
20	秩父そば打ち倶楽部 蕎楽館	上石 良雄		368-0031	秩父市上野町2番16号	0494-23-4515	0494-24-9140	kamiisi.yosio@blue.plala.or.jp	全麵協B会員
21	つくば蕎麦愛好会	西原 賢三		305-0842	つくば市柳橋496 みずほの村市場内	029-873-9779	029-873-9779	n.kenzo@ab.wakwak.com	
22	土浦蕎麦同好会	三島 誠		300-0063	土浦市若松町27-1	029-822-1878	029-822-1878	ta1939shio@icom.home.ne.jp	
23	東武そば打ち同好会	伊藤 敏一		345-0025	杉戸町清地2-10-7	0480-34-2791	0480-34-2791	toshi-itoh@ever.ocn.ne.jp	
24	常路麵打ち愛好会	新寄 照幸		359-1104	所沢市北中4-356-10	04-2921-5459	04-2921-5459	shinzaki@taupe.plala.or.jp	全麵協C会員
25	とちぎ蕎和会	小森 康弘		329-1104	宇都宮市下岡本町4525-2	028-673-2794	028-673-2794	komori.yasu@a011.broada.jp	
26	那須手打ち蕎麦倶楽部	中原 功詞		329-3155	那須塩原市笹沼字川原向436-59	0278-54-0982	0287-98-2588	nagashima.yukio@ruby.plala.or.jp	全麵協B会員
27	日光落合手打ちそばの会	福田 武雄	似鳥典子	321-1107	日光市小代243-3	0288-27-0487		nitoh3@bz01.plala.or.jp	
28	美食そば打ち会	工藤 春男		350-2213	鶴ヶ島市脚折110-7	049-271-2058	049-271-2058	h-kudoh.1943@icn-knt.jp	
29	北彩蕎麦の会	川島 源比古		364-0006	北本市北本2-177-6	048-592-4703	048-593-6948	yuzansva@tcat.ne.jp	
30	(有)森ファームサービス	森 雅美		306-0128	古河市上片田420	0280-76-6120	0280-77-1335	mori@morifarm.co.jp	
31	分岐流・彩次郎蕎麦打ち会	野本 徳市		347-0063	加須市久下2-31-2	0480-66-2251	0480-66-2251	a.m.149@silver.plala.or.jp	全麵協B会員